

科目名	英語	英文表記	English	2016/3/16					
科目コード	4003								
教員名:青木久美 技術職員名:-				作成					
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間			
全学科	4年	必	学修	2単位	演習	後期			
科目目標 【MCC目標】	<p>精読学習を通じ、文法や構文、語彙を強化するとともに、その内容を日本語や英語で説明できるようになる。必要な場合はtranslateできるようになる。YL2.0程度の図書を毎分100語程度の速度で読み、概要を把握できるようにする。また授業内だけでなく、授業外でも自律的に読めるようになる。これらの学習を通じて、TOEICに対応できる英語の読解力を身につける。</p> <p>【Ⅲ-B】英語 【IX-A】主体性 【Ⅷ-A】コミュニケーションスキル</p>								
総合評価	<p>評価の割合は以下の通りとし、60%以上を合格とする。期末試験25%、TOEICIP テスト25%、精読課題15%、読書レポート20%、Readingログの記録結果10%、Mreader 5%</p>								
科目目標達成度と JABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)		達成度目標の評価方法		ルーブリック				
					理想的な到達レベル	標準的な到達レベル	最低限必要な到達レベル	セルフチェック	
	① 精読学習を通じて、既習の文法や構文を定着させ、語彙を強化する。(機械C-5、情報C-1、メディアC-3、生物C-2)		定期試験と課題によって評価する		辞書を引きながら英字新聞などを読み、その内容、文法、構文などを、ほぼ理解し、英語や日本語で説明することができる。課題をきちんと提出することができる。	辞書を引きながら英字新聞などを読み、その内容、文法、構文などを7-8割理解することができる。課題をきちんと提出することができる。	辞書を引きながら英字新聞などを読み、その内容、文法、構文などを6割以上理解することができる。課題をきちんと提出することができる。		
	② YL20程度の図書を毎分100語以上の速さで読めるようになり、TOEICに対応できる速読力を身につける。(機械C-5、情報C-1、メディアC-3、生物C-2)		定期試験と外部テストによって評価する。		YL20程度の図書を毎分100語以上の速さで読み、内容を9割以上理解している。TOEICの換算点が90点以上ある。	YL2.0程度の図書を毎分100語程度の速さで読み、内容を7-8割理解している。TOEICの換算点が80点以上ある。	YL2.0程度の図書を毎分100語程度の速さで読み、内容を6割程度理解している。TOEICの換算点が60点以上ある。		
③ 授業内外において、自律的に、1週間に6千語以上読書することができる。またその感想を、簡単な英文で書くことができる。(機械C-5、情報C-1、メディアC-3、生物C-2)		読書記録手帳の記録、読書感想文などのレポートで評価する。		授業内外において1週間に多読図書を6千語以上読める。	授業内外において1週間に多読図書を5千語以上読めるようにする。	授業内外において1週間に多読図書を4千語以上読める。			
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学
	◎	○	○		JABEEプログラム教育目標	C-5	C-1	C-3	C-2
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合									
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック		
評価項目		25	0	35	40	100			
基礎的理解	①②	25		15		40			
応用力(実践・専門・融合)	①				25	25			
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0			
主体的・継続的学修意欲	③			20	15	35			
授業概要、方針、履修上の注意	<p>* 英字新聞などから抜粋した、タイムリーな時事問題等を利用した精読、精読を補うための多読をする。</p> <p>* 図書は必ず借りて帰り、授業内外を通じて1週間に6000語以上読むこと。</p> <p>* 自律的かつ継続的に多読に取り組み、年度の終わりにあたり、YL20程度の図書を日本語を介さずに1分間に100語以上の速さで読めるようになること。</p> <p>* 読んだ本のタイトル、YL、語数、シリーズ名、感想をReadingログに記録すること。</p> <p>* 時々、Reading読ログをチェックするので、まとめて書き込まないこと。</p>								

教科書・ 教材	* 図書館備え付けの図書、プリント、マルチメディア教材 * 新・TOEICテスト直前の技術(ALC) * TOEIC公式問題集vol.1-5(TOEIC運営委員会)(参) * TOEIC公式問題で学ぶボキャブラリー(参)
--------------------	---

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時 間	授 業 内 容	自 学 自 習	セ ル フ
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末	期末試験	[2]			
16	TOEIC演習	4	TOEIC模試を通じてTOEICの形式に慣れる。	TOEIC演習	
17	TOEICIPテスト	4	TOEICIPテストを受験し、自分のレベルをはかる。	TOEIC演習	
18	シラバス解説、Reading	4	シラバスを使って授業の進め方を説明する。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
19	Reading, Translation	4	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
20	Reading, Translation	4	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
21	Reading, Translation	4	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
22	Reading, Translation	4	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
23	Reading, Translation	4	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
24	Reading, Translation	4	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
25	Reading, Translation	4	映画を利用したシャドウイング練習をしながら、英語字幕で映画を理解できるようになる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
26	Reading, Translation	4	英語字幕(映画)で理解した内容を確認しながら、リスニング能力を強化する。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
27	Reading, Translation	4	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で平易な物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
28	Reading, Translation	4	時事問題を利用した精読演習を通じて文法や構文を定着させる。毎分100語程度の速度で平易な物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
29	Reading, Translation、映画鑑賞	4	映画を利用したシャドウイング練習をしながら、英語字幕で映画を理解できるようになる。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
30	Reading, Translation、映画鑑賞	4	英語字幕(映画)で理解した内容を確認しながら、リスニング能力を強化する。毎分100語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できるようになる。授業内外で6000語以上読むことができるようになる。	課題	
期末	期末試験	[2]			

学習時間合計 60		実時間	45
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)			標準的所用時間(試行)
①	TOEIC演習		各2時間×2回
②	課題		各2時間×28回
備考欄			
<p>(共通記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> この科目はJABEE対応科目である。その他必要事項は各コースで決める。 <p>(各科目個別記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> この科目の主たる関連科目は英語、科学技術英語である。 			

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)